

超高感度高画質カラーカメラ

MTC-D2070V/MTC-D2070VA

取扱説明書



http://www.mothertool.co.jp

ご使用の前に

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、誠に有り難うございます。
本機はすぐれた技術から創り出された信頼性の高い製品です。ご使用前に、この説明書をよくお読み頂き、本機を正しく安全にご使用下さるようお願い致します。

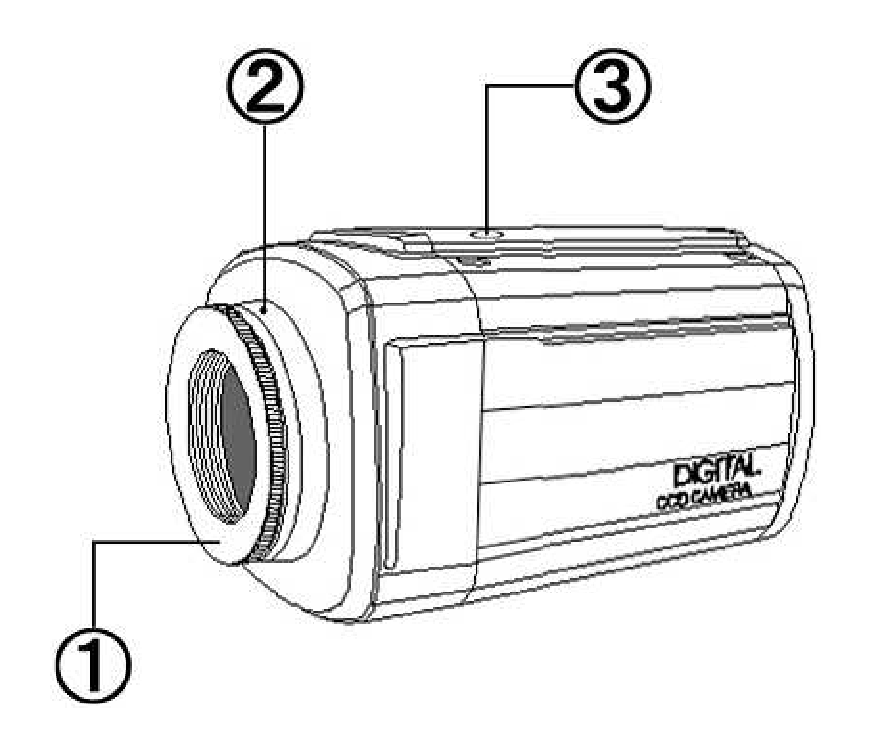
●本機の入力規格を超えた電圧や電流は絶対に入力しないで下さい。
　電源には付属の AC アダプター以外は使用しないで下さい。
●正しい接続を行って下さい。接続を間違えますと機器にダメージを与えることがあります。
●本機は防水構造ではありません。雨などがかかる場所での使用は避けて下さい。
●本機を暖房機器の温風が直接あたる場所や直射日光があたる場所に設置しないで下さい。
　内部の電気部品の寿命を縮める原因になります。
●本機を密閉した状態で使用しないで下さい。放熱効果が遮断されるため故障の原因となります。
●本体の清掃は硬く絞った布巾などをお使い下さい。科学薬品や洗剤は機器を痛める場合があります。
●高電圧を発生している装置（エアコンの室外機、モーター、コンプレッサーなど）の近くには設置しないで下さい。映像の乱れなどの影響を及ぼす場合があります。
●太陽光や照明の光などの極度に明るいものを直接撮影しないで下さい。
●不当な修理や改造は絶対にお止め下さい。

目 次

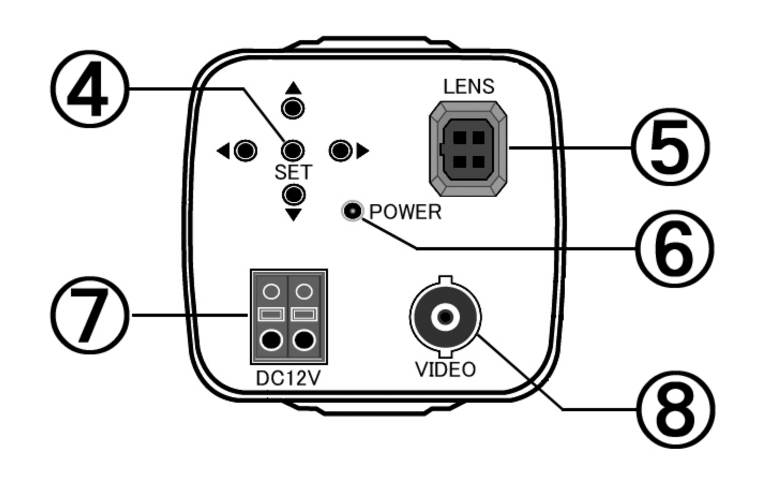
1　特　徴

●電子感度アップ機能により被写体最低照度 0.0004Lux まで対応可能 (256 倍)
●WDR (ワイドダイナミックレンジ) 機能により明度の差が大きい撮影場所でも鮮明で自然な映像の撮影が可能
●DNR (デジタルノイズリダクション) 機能により低照度撮影時のノイズを低減
●カメラ ID 表示機能により、画面上に最大 2 列 54 文字のカメラタイトルの表示が可能
●プライバシーゾーン機能により、画面上の任意の領域を最大 8 ヶ所まで見えなくすることが可能
●画像反転機能により、画像を反転することが可能
●デイ/ナイト機能により、夜間は白黒に切替えることが可能
●ホワイトバランス機能　●オートゲインコントロール機能　●デジタル 10 倍ズーム機能
●ポジ･ネガ画面切替え機能　●PIP 画面表示機能　●デジタル手ブレ補正機能
●各機能の設定は、モニター画面上にメニュー画面が表示され、背面のボタンにて設定

2　各部の説明

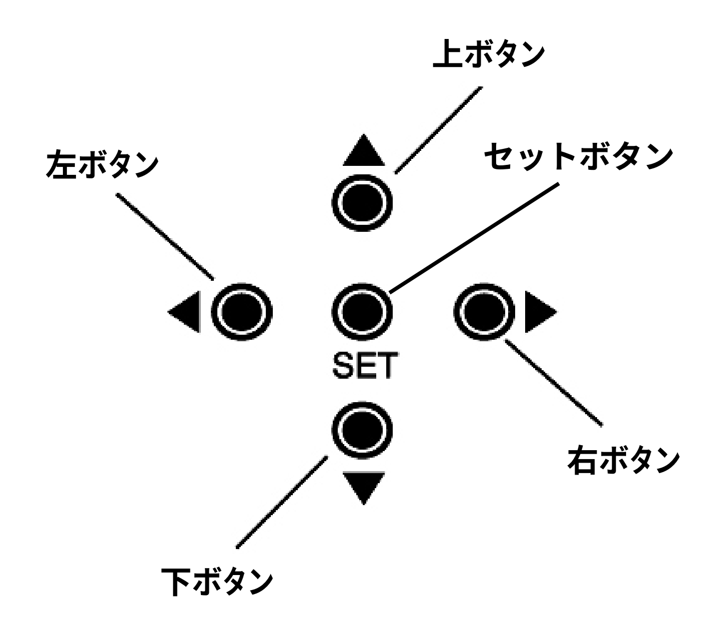


①レンズ取付部	付属のレンズを取り付けます。(CS マウントレンズ)
②リング固定ネジ	CS マウントリングを固定するネジ
③ブラケット接続部 (上下にあり)	カメラ固定用のブラケットと接続します。(別売)

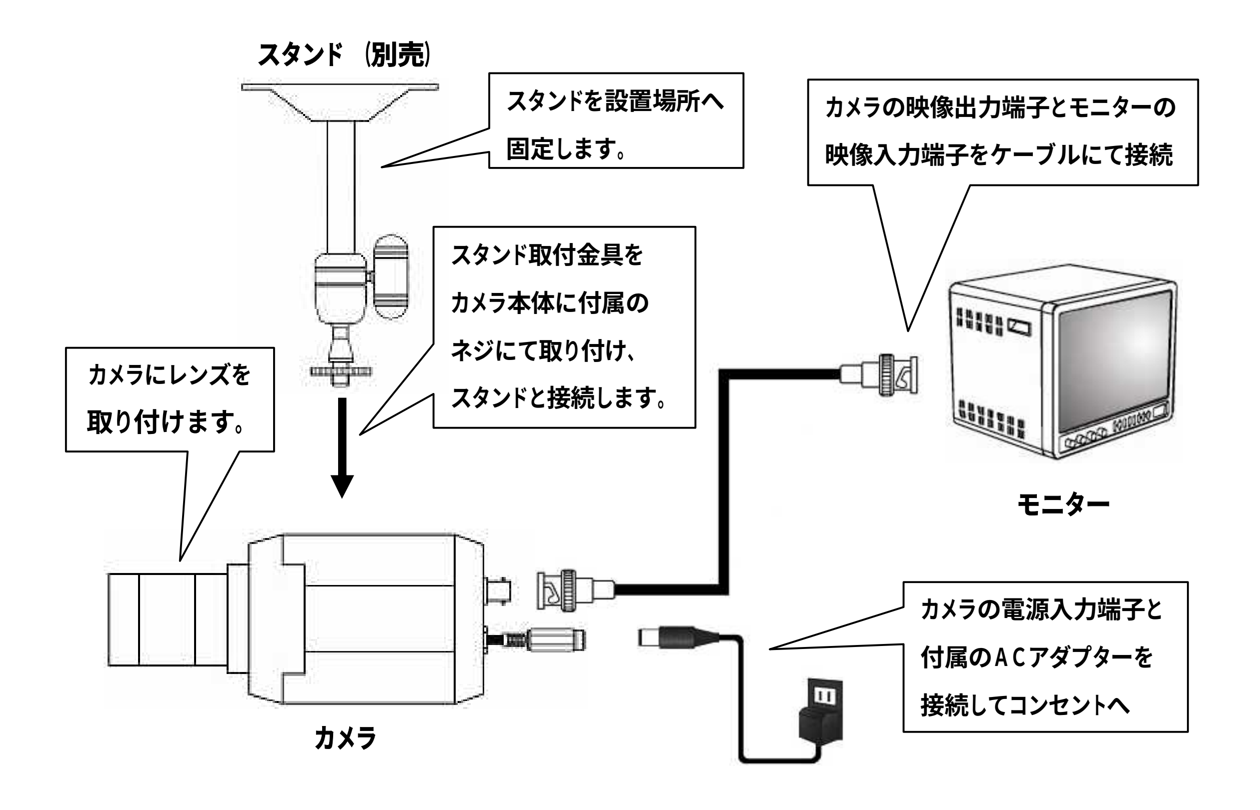


④操作ボタン	メニュー設定時の操作ボタン
⑤オートアイリスレンズ接続端子	オートアイリスレンズ（DC タイプ）のコネクターを接続します。 （MTC-D2070VA の場合のみ使用）
⑥電源ランプ	電源入力時に点灯します。
⑦電源入力端子	付属のＡＣアダプターと接続します。
⑧映像出力端子（BNC）	映像ケーブルを接続し、モニター･レコーダー等へ配線します。

操作ボタン



3　基本設置方法



4　メニュー設定

接続が済みましたら、ご使用前にモニターに表示されるメニュー画面で各機能の設定をする必要があります。正確な設定を行うことにより目的の撮影が可能となります。

メニュー設定での操作ボタンの説明

セットボタン（SET）	●モニターの画面上にメニュー画面を表示します。 ●項目の決定をします。
上ボタン　▲	●カーソルを上へ移動します。
右ボタン　►	●設定・数値の変更をします。
左ボタン　◄	●設定・数値の変更をします。
下ボタン　▼	●カーソルを下へ移動します。

メニュー画面でのアイコンの説明

（戻る）	●前のメニューに戻ります。	（ホーム）	●メインメニューに戻ります。
（保存）	●マスクエリア・プライバシーゾーンなどの設定を保存します。	（削除）	●マスクエリア・プライバシーゾーンなどの設定を削除します。
（終了）	●メニュー設定を終了します。		

セットボタンを長押しすると、メインメニュー画面が表示されます。



4－1 カメラ設定

カメラの機能設定をします。

カーソルを“カメラ設定”へ移動させ、セットボタンを押すと、カメラ設定画面が表示されます。



①カメラ ID

54 文字以内でカメラタイトルを設定し、画面上に表示することができます。

カーソルを“カメラ ID”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンにて“オン”に設定すると、画面上にカメラタイトルを表示します。

“オン”に設定し、セットボタンを押すと、カメラ ID 設定画面が表示されます。



カーソルが、右ボタンまたは左ボタンで左右へ移動し、上ボタンまたは下ボタンで上下に移動します。
設定するアルファベットまたは数字へカーソルを移動させ、セットボタンを押すと、カメラタイトルが設定されます。カメラタイトルは、最大で 54 文字です。
“▶▶”または“◀◀”にカーソルを移動させ、セットボタンを押すと、設定中のカメラタイトル上のカーソルが移動します。
カーソルを空白 (9 の右隣) に移動させ、セットボタンを押すと、設定中のカメラタイトルが消去されます。
カメラタイトルの設定が終わったら画面上の表示位置を設定します。
カーソルを“位置”に移動させ、セットボタンを押すと、設定画面に切り替わります。
右ボタンまたは左ボタンで表示位置が左右へ移動し、上ボタンまたは下ボタンで表示位置が上下に移動します。表示位置が決まったらセットボタンを押して戻ります。
設定が終了したら、カーソルを“↩”に移動させ、セットボタンを押してカメラ設定画面に戻ります。
“オフ”に設定した場合は、画面上にカメラタイトルは表示されません。

②アイリス

撮影環境に応じて、アイリス (光量制御) の設定を行って下さい。
カーソルを“アイリス” へ移動し、右ボタンまたは左ボタンで設定を変更します。

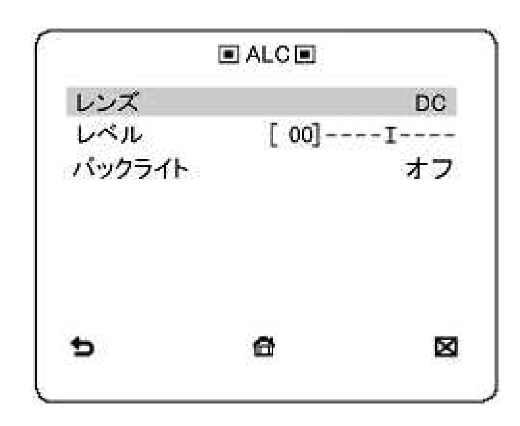
◆ELC◆

入射光量に合わせてシャッタースピードをカメラ側で自動制御します。

◆ALC◆

入射光量に合わせてシャッタースピードをレンズ側で制御します。
(オートアイリスレンズまたはマニュアルアイリスレンズを使用)

設定が終わったら、セットボタンを押して光量制御画面を表示させ、撮影条件の調整をします。





◆レンズ◆

使用するレンズのタイプを選択します。
カーソルを“レンズ” へ移動し、右ボタンまたは左ボタンで設定を変更します。
MTC-D2070VA に付属のレンズは DC タイプなので“DC”を選択します。

◆レベル◆

画面全体の明るさのレベルを調整します。

カーソルを“レベル”　へ移動し、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆バックライト◆

撮影場所が逆光や明度の差が大きい場合に適切な補正を行います。（逆光補正機能）

カーソルを“バックライト”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

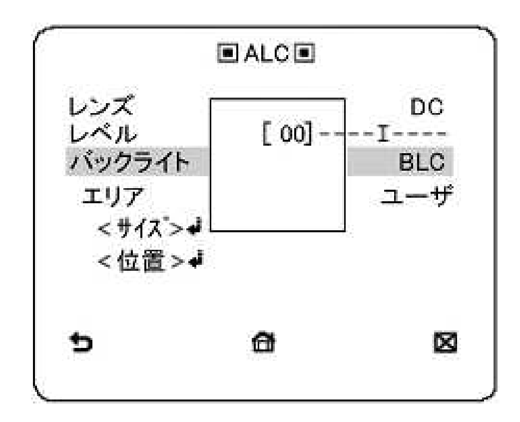
●BLC

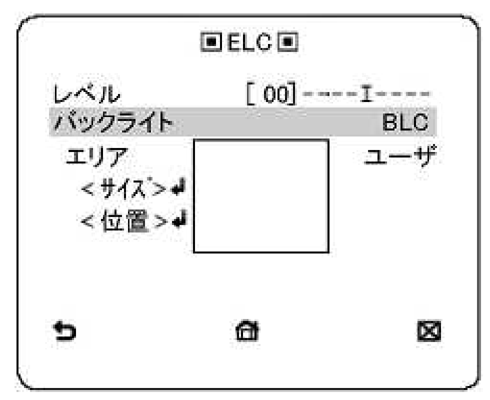
逆光の強い場所で撮影する場合は、被写体が暗く映ってしまいます。BLC　機能により、画像の鮮明度が改善されます。

BLC に設定したら、セットボタンを押し、BLC 設定画面で BLC のエリア（領域）設定をします。

カーソルを“エリア”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定エリアを下部/上/左/右/中央より選択します。

任意の場所にエリアを設定する場合は“ユーザ”を選択します。



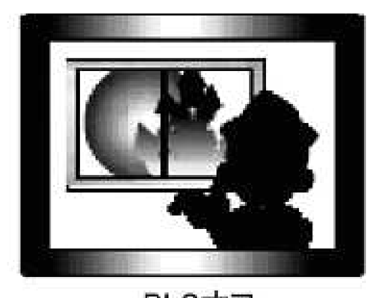


カーソルを“サイズ”へ移動させ、セットボタンを押すと、上下左右ボタンで設定エリアのサイズの変更ができます。サイズの変更が終わったら、再度セットボタンを押します。

カーソルを“位置”へ移動させ、セットボタンを押すと、上下左右ボタンで設定エリアの位置の変更ができます。位置の変更が終わったら、再度セットボタンを押します。

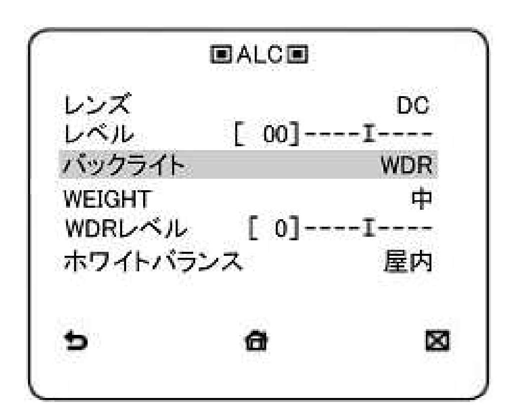


BLCオン



BLCオフ

●WDR（ワイドダイナミックレンジ機能）
明度の差が大きい場所でも暗い部分と明るい部分の両方を鮮明に撮影することができます。
屋内と屋外を同時に撮影する場合に効果的です。
WDR に設定したら、セットボタンを押し、WDR 設定画面で WDR のレベル設定をします。



カーソルを“WEIGHT”に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで明るさの設定を低/中/高より選択します。
カーソルを“WDR レベル”に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで WDR のレベルを調整します。
カーソルを“ホワイトバランス”に移動させ、ホワイトバランスの設定を室内/アウトドアより選択します。
設定が終わったら、カーソルを“↩”に移動させ、セットボタンを押してカメラ設定画面に戻ります。

注：WDR 機能は ALC 設定時のみ有効です。

③モーション/AGC

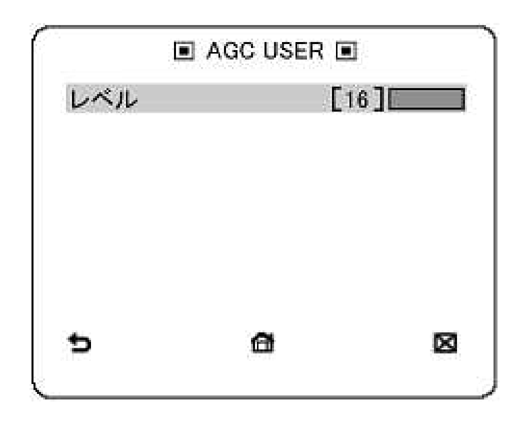
AGC（オートゲインコントロール）レベルの設定をします。
AGC 機能とは、CCD への入射光量によって信号レベルを制御して出力信号のレベルを一定にする機能です。
但し、ノイズは増幅されます。

◆モーション◆
動体検知時の AGC レベルの設定をします。
この機能は、感度アップメニューが“AUTO”に設定されている場合のみに使用可能です。
カーソルを“モーション”に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで最低速/低速/通常/高速/最高速より選択します。
低コントラスト場面で高速に動く被写体を撮影する場合は、“最高速”を選択し、ほとんど動かない被写体を撮影する場合は、“最低速”を選択します。

注：カメラ設定のデイ/ナイトメニューが“自動”に設定されている場合は、モーションメニューは設定できません。

◆AGC◆

この機能は、感度アップメニューが"オフ"または"FIX"に設定されている場合のみに使用可能です。
カーソルを"AGC"に移動させ、右ボタンまたは左ボタンでオフ/最低/低/中/高/最高/ユーザ/FIXより選択します。
"ユーザ"または"FIX"に設定してセットボタンを押すと、AGC レベル設定画面が表示されます。



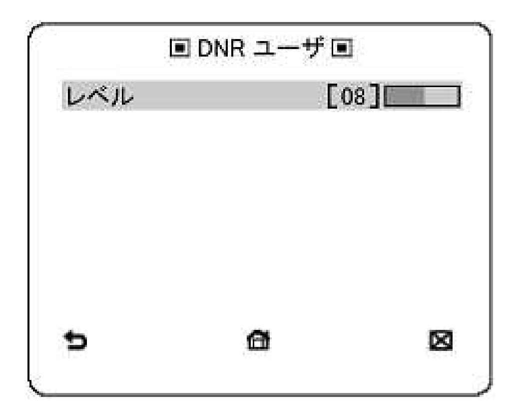


カーソルを"レベル"に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。
ユーザモードでは、最高から最低まで 16 種類のレベルの選択ができます。
FIX モードでは、16 段階のレベルのいずれかを選択します。
設定が終わったら、カーソルを"⮌"に移動させ、セットボタンを押してカメラ設定画面に戻ります。

注：FIX モードは、バックライト機能を"WDR"に設定した場合と、フリッカレスメニューを"オン"に設定した場合には使用できません。

④DNR

画面上のノイズをデジタル処理によって低減させる機能です。（デジタルノイズリダクション機能）
カーソルを"DNR"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンでオフ/低/中/高/ユーザより選択します。
"ユーザ"（任意設定）に設定してセットボタンを押すと、DNR レベル設定画面が表示されます。



カーソルを"レベル"に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで DNR のレベルを 16 段階より設定します。
設定が終わったら、カーソルを"⮌"に移動させ、セットボタンを押してカメラ設定画面に戻ります。

⑤シャッター

電子シャッターの設定をします。

カーソルを“シャッター”に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

AUTO（オート）	被写体の明るさに応じて自動的に映像の明るさと感度を制御します。 1/100・1/250・1/500・1/1000・1/2000・1/4000・1/10K より選択
固定	主に高速で動く被写体を撮影する場合に適しています。 1/100・1/250・1/500・1/1000・1/2000・1/4000・1/10K より選択

注：アイリスが“ELC”に設定されている場合は、シャッターメニューは無効となります。
感度アップが“AUTO”に設定されている場合は、“オフ”と“AUTO”のみ設定可能です。
感度アップが“FIX”に設定されている場合は、シャッターメニューは無効となります。
フリッカレスを“オン”に設定すると、シャッターメニューは無効となります。

⑥感度アップ

暗所の撮影または低コントラストの場合に、暗さのレベルを自動的に感知して感度を増幅させ、明るく鮮明な画像を撮影します。

カーソルを“感度アップ”に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

AUTO（オート）	×2・×4・×6・×8・×12・×16・×24・×32・×48・×64・×96・×128・×256 より選択
FIX（固定）	×2・×4・×6・×8・×12・×16・×24・×32・×48・×64・×96・×128・×256 より選択

注：動きの早い被写体については、正常な速さでの撮影ができなくなります。
シャッターを“固定”に設定した場合は、感度アップメニューは無効となります。
シャッターを“AUTO”に設定した場合は、“オフ”と“AUTO”のみ設定可能です。
フリッカレスが“オン”に設定されている場合は、“オフ”と“AUTO”のみ設定可能です。
アイリスが“ELC”に設定されている場合は、“オフ”と“AUTO”のみ設定可能です。
バックライトが“WDR”に設定されている場合は、“オフ”と“AUTO”のみ設定可能です。

⑦フリッカレス

周波数との不一致で発生する映像のちらつきを抑える機能です。

カーソルを“フリッカレス”に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

“オン”に設定すると、シャッタースピードが 1/100 に固定されます。

注：アイリスが“ELC”に設定されている場合は、フリッカレスメニューは無効となります。
シャッターが“AUTO”または“FIX”に設定されている場合は、フリッカレスメニューは無効となります。
感度アップが“FIX”に設定されている場合は、フリッカレスメニューは無効となります。
AGC が“FIX”に設定されている場合は、フリッカレスメニューは無効となります。

⑧デジタル手ブレ補正

デジタル手ブレ補正とは、画面の揺れを補正する機能です。
カーソルを"デジタル手ブレ補正"に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。
"オン"に設定すると、デジタルズームで設定している拡大画面の表示になります。

注：デジタルズームの倍率を 1.2 倍以上に設定した場合は、デジタル手ブレ補正は無効となります。

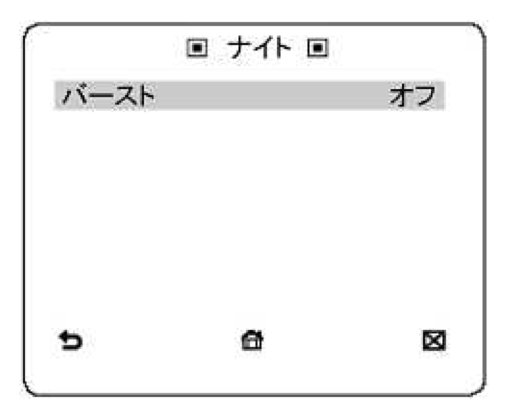
⑨デイ/ナイト

撮影環境が低照度状態（夜間など）になった場合のカラー/白黒の設定をします。
カーソルを"デイ/ナイト"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定を変更します。

デイ	常にカラーで撮影
ナイト	常に白黒で撮影
自動	低照度状態で白黒へ自動切換え
外部	本機では使用しません。

"自動"または、"ナイト"へ設定し、セットボタンを押すと、設定画面が表示されます。





◆バースト◆

ナイトモード時に白黒複合映像信号と共にバースト信号（同期信号）が出力されます。
カーソルを"バースト"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆デイ⇒ナイト BRIGHTNESS◆

デイ（カラー）⇒ナイト（白黒）の切換えにおける輝度のレベルを高/中/低より選択します。
カーソルを"BRIGHTNESS"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆デイ⇒ナイト 接続時間◆

デイ（カラー）⇒ナイト（白黒）へ切り替わる時間を 2/3/5/10/15/20/25/30S（秒）より選択します。
カーソルを"接続時間"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆ナイト⇒デイ BRIGHTNESS◆

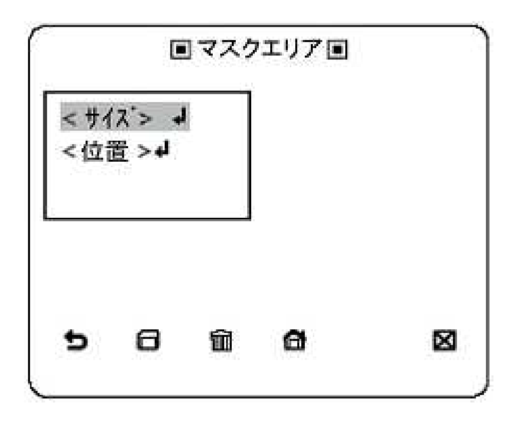
ナイト（白黒）⇒デイ（カラー）の切換えにおける輝度のレベルを高/中/低より選択します。
カーソルを“BRIGHTNESS”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆ナイト⇒デイ 接続時間◆

ナイト（白黒）⇒デイ（カラー）へ切り替わる時間を 2/3/5/10/15/20/25/30S（秒）より選択します。
カーソルを“接続時間”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆マスクエリア◆

夜間の強力なスポット光源により、切替えエラーまたは、切替え不能になることを防止するためにスポット光源にマスクをする機能です。
カーソルを“マスクエリア”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンでエリア 1 または、エリア 2 を選択し、セットボタンを押すと、マスクエリア設定画面が表示されます。



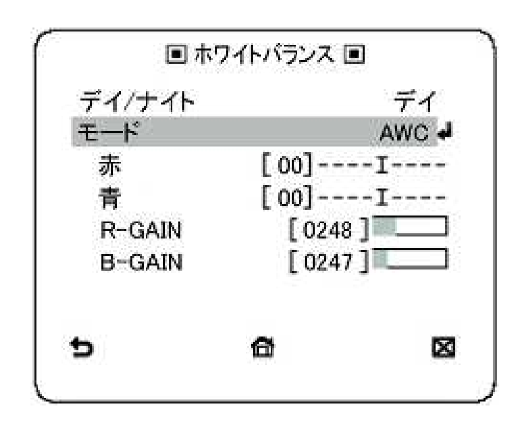
カーソルを“サイズ”へ移動させ、セットボタンを押すと、上下左右ボタンで設定エリアのサイズの変更ができます。サイズの変更が終わったら、再度セットボタンを押します。
カーソルを“位置”へ移動させ、セットボタンを押すと、上下左右ボタンで設定エリアの位置の変更ができます。位置の変更が終わったら、再度セットボタンを押します。
最後にカーソルを“”へ移動させ、セットボタンを押すと、設定が保存されます。
マスクエリア 1 と 2 は同時に設定可能です。
設定を取り消す場合は、カーソルを“”へ移動させ、セットボタンを押します。

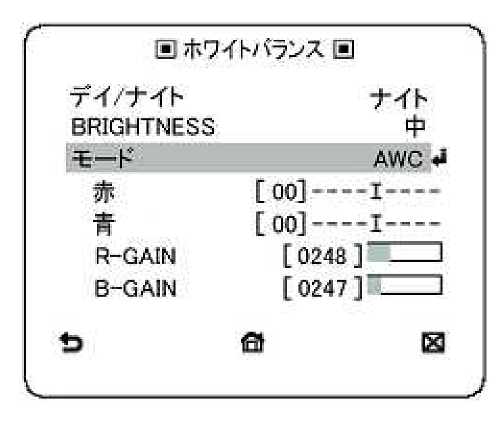
注：バックライトが“BLC”に設定されている場合は、マスクエリア機能は無効となります。

設定が終わったら、カーソルを“”に移動させ、セットボタンを押して戻ります。

⑩ホワイトバランス

白い被写体を撮像した時に、白く再現するよう調整する機能です。
カーソルを“ホワイトバランス”へ移動させ、セットボタンを押すと、ホワイトバランス設定画面が表示されます。





◆デイ/ナイト◆

"デイ"または、"ナイト"の選択をします。
カーソルを"デイ/ナイト"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。
周辺の輝度に応じてホワイトバランスを個別に設定する場合は、"ナイト"を選択します。

注:AGC が"オフ"または、"FIX"に設定されている場合は、"ナイト"は選択できません。

◆BRIGHTNESS◆

ナイトモードにおける輝度のレベルを高/中/低より選択します。
カーソルを"BRIGHTNESS"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆モード◆

ホワイトバランスを調整するための 5 つのモードを選択します。
カーソルを"モード"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

AW1	自動追跡モード 1 カメラの色温度は、周辺の状態に応じて自動的に調整されます。 被写体の色温度が 2500K～9300K の時に設定します。
AW2	自動追跡モード 2 カメラの色温度は、周辺の状態に応じて自動的に調整されます。 被写体の色温度が 2000K～10000K の時に設定します。
AWC	被写体に合わせて自動調整する機能です。 "AWC"に設定し、撮影中にセットボタンを押すと、ホワイトバランスが自動調整されます。 被写体が変わった場合は、再度ホワイトバランスを調整して下さい。
3200K	色温度を 3200K に設定します。
2600K	色温度を 5600K に設定します。

◆赤◆
撮影中の画像を確認しながら、赤色の数値を増減させ-32〜+32 で調整します。
カーソルを"赤"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆青◆
撮影中の画像を確認しながら、青色の数値を増減させ-32〜+32 で調整します。
カーソルを"青"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

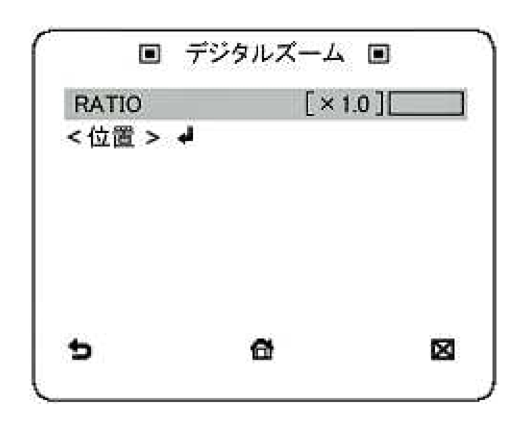
◆R-GAIN/B-GAIN◆
色温度を手動で設定します。
カーソルを"R-GAIN"または、"B-GAIN"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

注：R-GAIN/B-GAIN の設定は、モードが AWC に設定されている時のみ可能です。

設定が終わったら、カーソルを"↩"に移動させ、セットボタンを押してカメラ設定画面に戻ります。

⑪デジタルズーム

デジタルズームの設定をします。
"オン"に設定すると、映像がデジタルズーム表示に変わります。
カーソルを"デジタルズーム"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。
"オン"に設定し、セットボタンを押すと、デジタルズーム設定画面が表示されます。



◆RATIO◆
倍率を 1.1〜10 倍で設定します。
カーソルを"RATIO"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆位置◆
ズームした映像の撮影位置の移動ができます。(デジタルパン・チルト機能)
カーソルを"位置"へ移動させ、セットボタンを押し、上下左右ボタンで位置の調整をします。
位置の調整が終わったら、再度セットボタンを押します。

注：デジタルズーム機能は、ピクセル自体も拡大されるため、画質は低下します。

設定が終わったら、カーソルを"↩"に移動させ、セットボタンを押してカメラ設定画面に戻ります。

⑫詳細

水平または、垂直方向の鮮明度を 0～3 で調整します。
カーソルを"詳細"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

⑬垂直同期

本機は内部同期に固定されていますので、設定の必要はありません。

⑭AGC COLOR SUP

色彩の調整を AGC 値によって高/中/低で設定します。
カーソルを"詳細"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

⑮反転

映像表示のデジタル機能を設定します。
カーソルを"反転"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

オフ	正常な状態の映像を表示します。
水平	映像が左右反転で表示されます。(鏡面映像)
垂直	映像が上下左右反転で表示されます。
水平/垂直	映像が上下逆に表示されます。

⑯POSI/NEGA

ポジ･ネガ反転映像の切替えをします。
カーソルを"POSI/NEGA"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。
"ー"に設定すると、映像がポジ･ネガ反転します。

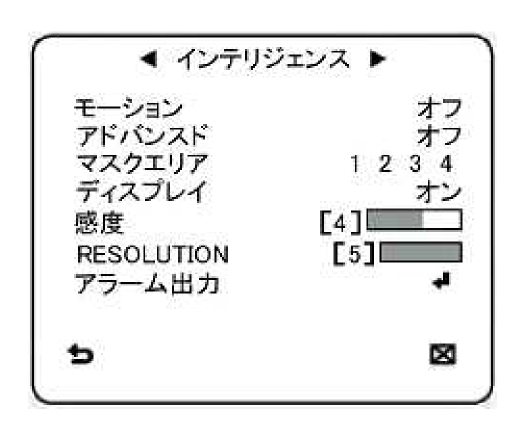
⑰PIP

同一画面内に PIP 画面の表示が可能です。
カーソルを"PIP"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。
"オン"に設定すると、画面右下に PIP 画面を表示します。
デジタルズーム機能と併用すると便利な機能です。

注：プライバシーゾーンを設定し、プライバシーSET を"オン"に設定すると、PIP 画面表示は無効になります。

4－2 インテリジェンス

モーション (動体) 検知機能の設定をします。
カーソルを"インテリジェンス"へ移動させ、セットボタンを押すと、設定画面が表示されます。



①モーション

動体検知のオン/オフを設定します。

カーソルを“モーション”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

◆TRACKING◆

動体を検知し、トレースします。

◆検出◆

動体を検知します。

②アドバンスド

動体を検知し、動体の画像を表示してから移動ルートをトレースします。

カーソルを“アドバンスド”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

“FIXED/MOVED”に設定すると、画面の被写体が突然消滅したり、突然出現したり、一定の時間留まったりする場合に、そのエリアが表示されます。

注：継続してランダム方向に複数の動きがある場合や、固定された被写体が一方向に継続的に動く場合、2 つ目の被写体が 1 つ目の動く被写体にかぶる場合などは、正確な表示ができません。
モーションが“検出”に設定されている場合は、アドバンスドメニューの設定はできません。

③マスクエリア

アラーム出力に伴うモーションエリアの設定メニューです。

本機にはアラーム出力機能はありませんので、設定の必要はありません。

④ディスプレイ

モーションの画面表示設定をします。

カーソルを“ディスプレイ”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

“オン”に設定すると、モーションの検出状態とトレースを表示します。

⑤感度

モーション検出の感度設定をします。
カーソルを"感度"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで感度を 1 (弱) ～7 (強) で設定します。

⑥RESOLUTION

モーション検出の感度を解像度から設定します。
カーソルを"RESOLUTION"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで解像度を 1 (弱) ～5 (強) で設定します。
5 に設定すると、被写体のわずかな動きも検知することができます。

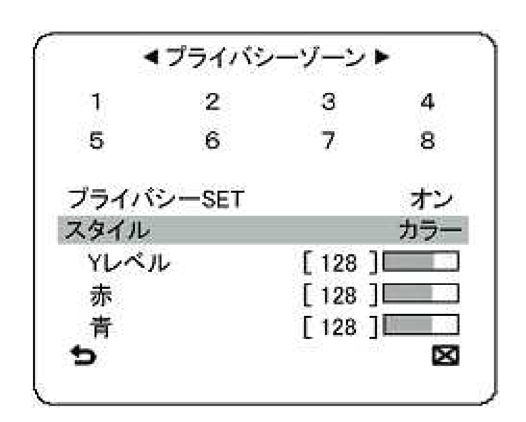
⑦アラーム出力

モーション検出時のアラーム出力の設定です。
本機にはアラーム出力機能はありませんので、設定の必要はありません。

設定が終わったら、カーソルを"⮌"に移動させ、セットボタンを押してメインメニュー画面に戻ります。

4－3 プライバシーゾーン

画面上の任意の領域をマスキングして見えないようにする機能です。
カーソルを"プライバシーゾーン"へ移動させ、セットボタンを押すと、プライバシーゾーン設定画面が表示されます。



①プライバシーゾーン 1～8

プライバシーゾーンは 8 ヶ所まで設定可能です。
カーソルをプライバシーゾーン 1～8 へ移動させ、セットボタンを押すと、設定画面が表示されます。



カーソルを“ピクセルレベル”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンでピクセルレベルを 1〜8 で設定します。
次にカーソルを“点”へ移動させ、セットボタンを押し、上下左右ボタンで点の位置を設定します。
点の位置が決まったら、再度セットボタンを押します。
プライバシーゾーンのエリアを設定する 4 つの点をそれぞれ設定します。
エリアを設定したら、カーソルを“位置”へ移動させ、セットボタンを押し、上下左右ボタンで設定エリアの位置の変更をします。
位置の変更が終わったら、再度セットボタンを押します。
最後にカーソルを“ ”へ移動させ、セットボタンを押すと、設定が保存されます。
設定を取り消す場合は、カーソルを“ ”へ移動させ、セットボタンを押します。
設定が終わったら、カーソルを“ ”に移動させ、セットボタンを押して戻ります。
設定したプライバシーゾーンの数字の横に※マークが表示されます。

②プライバシーSET

プライバシーSET を“オン”に設定すると、設定したプライバシーゾーンが画面上に表示されます。
カーソルを“プライバシーSET”へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで設定します。

③スタイル

プライバシーゾーンの表示を“モザイク 1/2/3/4”または、“カラー”より選択します。
“カラー”を選択すると、プライバシーゾーンの色を任意に設定できます。
カーソルを“Y-レベル”/“赤”/“青”に移動させ、右ボタンまたは左ボタンで色の調整をします。

設定が終わったら、カーソルを“ ”に移動させ、セットボタンを押してメインメニュー画面に戻ります。

注：プライバシーゾーンを設定し、プライバシーSET を“オン”に設定すると、PIP 画面表示は無効になります。

プライバシーゾーンを設定した画面

4－4 その他の設定

設定の初期化と OSD (メニュー画面表示) の色の設定をします。
カーソルを“その他の設定”へ移動させ、セットボタンを押すと、設定画面が表示されます。



①工場初期値

全ての設定が初期化されます。
カーソルを“工場初期値”へ移動させ、セットボタンを押すと、確認画面が表示されます。



カーソルを“OK”へ移動させ、セットボタンを押すと、全ての設定が初期化され、設定画面へ戻ります。

カメラ設定の初期設定テーブル

カメラ ID	オフ	デイ/ナイト	自動/ﾊﾞｰｽﾄｵﾌ
アイリス	ALC/DC/ﾊﾞｯｸﾗｲﾄｵﾌ	ホワイトバランス	デイ/ATW2
モーション	最高速	デジタルズーム	オフ
DNR	中	詳細	2
シャッター	オフ	AGC COLOR SUP	中
感度アップ	AUTO×4	反転	オフ
フリッカレス	オフ	POSI/NEGA	+
デジタル手ブレ補正	オフ	PIP	オフ

②カラー

OSD (メニュー画面表示) の色の設定をします。

カーソルを"カラー"へ移動させ、右ボタンまたは左ボタンで白黒/R 赤/G 緑/B 青より選択します。

設定が終わったら、カーソルを"↩"に移動させ、セットボタンを押してメインメニュー画面に戻ります。

4－5 通信

RS-485 通信をする場合の設定です。

本機には RS-485 通信機能はありませんので、設定の必要はありません。

4－6 システム情報

シリアルナンバーやバージョンなどが確認できます。

カーソルを"システム情報"へ移動させ、セットボタンを押すと、システム情報が表示されます。



カーソルを"↩"に移動させ、セットボタンを押してメインメニュー画面に戻ります。

4－7 言語

5 つの言語表示が設定できます。

カーソルを"言語"へ移動させ、セットボタンを押すと、言語設定画面が表示されます。



カーソルを設定する言語へ移動させ、セットボタンを押して設定します。
設定された言語の左側に※印が表示されます。
設定が終わったら、カーソルを"⮌"に移動させ、セットボタンを押してメインメニュー画面に戻ります。

4－8 メニュー設定の終了

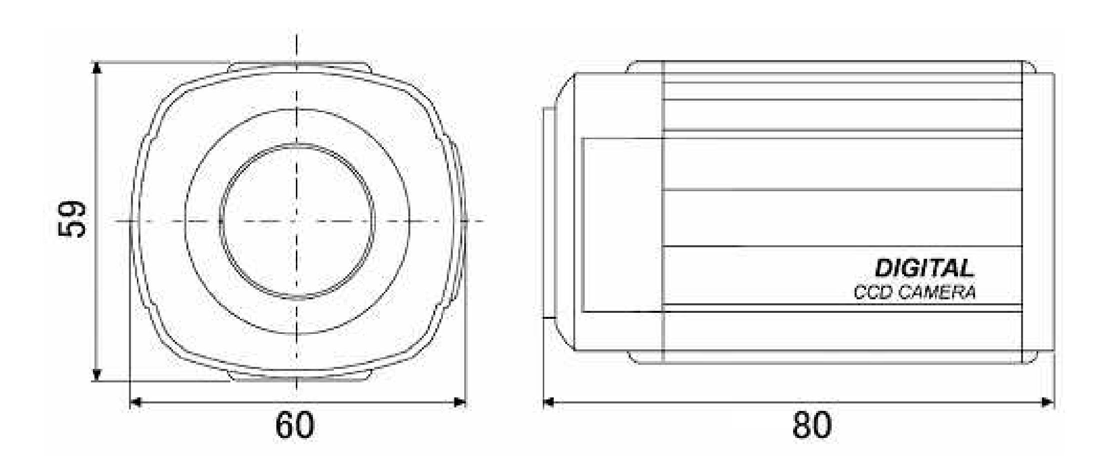
全ての設定が終わったら、カーソルを"☒"に移動させ、セットボタンを押すと、終了確認画面が表示されます。



設定を保存して終了する場合は、カーソルを"変更保存"に移動させ、セットボタンを押します。
設定を保存しないで終了する場合は、カーソルを"変更無効"に移動させ、セットボタンを押します。
メニュー表示が消え、通常の撮影画面になります。

メニュー設定を途中で終了させる場合もカーソルを"☒"に移動させ、セットボタンを押します。

5 寸法図



6 仕 様

イメージセンサー	1/3 インチ カラーCCD　41 万画素　SONY 製
有効画素	768(H)×494(V)
レンズ	3.5～8mm(F1.4)
視野角	約 69～33 °
走査方式	2:1 インターレース
水平解像度	600TV ライン
垂直解像度	350TV ライン
同期方式	内部同期
ビデオ信号出力	1.0Ｖｐ－ｐ　75Ω
映像出力端子	BNCJ
最低被写体照度	0.1Lux (F1.2) /感度アップ時 0.0004Lux
自動感度アップ	2～256 倍
ゲインコントロール	低/中/高
ホワイトバランス	ATW1/ATW2/AWC/マニュアル
シャッタースピード	1/60～1/10000
S/N 比	約 52dB
デイ/ナイト	デイ/ナイト/自動
逆光補正	BLC/WDR
カメラ ID	2 列 54 文字表示
プライバシーゾーン	8 ヶ所
モーション検知	オフ/Tracking/検出
ＤＮＲ	オフ/低/中/高/マニュアル
フリッカレス	オフ/オン
デジタル手ブレ補正	オフ/オン
デジタルズーム	1.1～10 倍
デジタル画面表示	鏡面画像/上下反転画像/180 度回転画像
PIP 画面	オフ/オン
電　源	DC12V±10%　約 320mA
本体寸法･重量	60(W)×59(H)×80(D)mm　約 140g
使用温度範囲	-10～40°C
使用湿度範囲	30～80%RH
付属品	AC アダプター･防犯カメラ設置シール

メモ

メモ

メモ

保証書（持込修理）

製品に本保証書を添えて、ご購入販売店又は弊社宛にご送付下さい。
ご購入年月日は販売店にてご記入願います。
販売店名及びその押印無きものは無効となりますので、ご購入時に必ずご確認下さい。

型番 MTC-D2070V/2070VA serial		
お買い上げ日 ： 年 月 日		
保証期間 ： お買い上げ日より１年間		
お客様	お名前	
	ご住所	
	電話番号	
販売店	店名／住所／電話番号 印	

保証規定

保証期間中に取扱説明書に添った正常な使用状態で故障等が生じた場合は、保証規定により、無償修理または同等品もしくは代用品と交換致します。
但し、下記事項に該当する場合は、保証の対象から除外致します。

①製品仕様で定める使用可能な範囲を超えた条件（定格や環境等）や取扱説明書の手順、注意事項を怠ったことが原因とする故障及び損傷
②弊社以外による修理または改造に起因する故障
③ご購入後の輸送または落下等による故障
④火災・水害・地震・落雷等の天災地変及び公害・塩害・ガス害（硫化ガス等）・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）等による故障及び損傷
⑤消耗部品の交換または補充
⑥保証書の提出が無い場合
⑦その他、弊社の責任とみなされない故障

※本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
※本保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。
※この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社マザーツール

〒386-0033 長野県上田市御所４３１－６



— 輸入販売元 —



株式会社　マザーツール

〒386-0033 長野県上田市御所 431-6

TEL0268-25-2332　FAX0268-25-2398

2010 年 5 月作成